

東大阪支支援教育研究会 林間学校の報告

6月18日（月）から28日（木）にかけて、東大阪市内の小中学校の子どもたちが5つのグループに分かれて、生駒山麓公園ふれあいセンターで、一泊二日の林間学校を楽しみました。生駒山は642mの高さで西側は東大阪、東側は生駒の市街が見下ろせます。あいにくの台風で中止になったグループもあり残念でしたが、梅雨の最中でもますますのお天気に恵まれ、合わせて約240人の子どもたちが参加しました。先生も含めると1グループで100人くらいです。

ふれあいセンターまでは生駒駅からバスが出ています。また、犬や猫の形をした楽しいケーブルカーに乗って宝山寺駅から山登りをする学校もあります。たどりつくまでワクワクします。着くと大広間にみんなが集まります。普段から交流する機会が多いので顔なじみの他校の子どもたちに出会うと大喜びです。特に中学生が出身小学校の後輩に出会うとお兄ちゃんお姉ちゃんの顔になります。小学生も昔にもどったようになつてきます。

開会式の前にプールに入る学校もいて、温水プールは子どもたちでいっぱいです。そして、いよいよ開会式。大広間で前に出て学校ごとに工夫して行います。このときの司会を子どもたちでするのが好評です。おそろいの赤い蝶ネクタイでおしゃれした学校もありました。

食事がすんだら6時からお楽しみのレクリエーションです。そのころには各校のお手伝いの先生たちが大広間の後ろにずらりと並んでいて、若い先生たちの交流の場にもなっています。舞台のように子どもたちが活躍します。5班のTHダンサーズはもう3年目で恒例になっています。みんなの大好きなAKB48メドレーが繰り広げられました。そして、みんなが一団となってゲームで盛り上がりました。

朝は小鳥の声で目覚め、自然の中で一泊したと実感します。朝食の前にはお約束のラジオ体操。「前でやりたい人は出ておいで」の声に元気に飛び出します。目立ちたい子どもたちが多いのです。朝食後、早くも9時30分から閉会式です。楽しかった思い出を各校の代表が一言ずつ言っていきます。これからの予定を聞くと、レストランで食事してボウリング、生駒山上遊園地に行く、プールで泳ぐ、そして、大阪城前の府警本部の見学という男の子の喜びそうな企画もありました。

司会する中学3年生の「もう僕は参加できないけれど、来年も楽しい思い出を作ってください」という言葉で林間学校は終わり、それぞれの学校ごとに分かれていきました。

「また、来年会おうね～」

